

## LEDペンダントライト 取扱説明書 PYL121R0090201

お客様へ

この度は、タキズミ照明器具をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
「取扱説明書」をよくご覧のうえ、正しく安全にご使用ください。  
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。  
保証書はお買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに  
大切に保管してください。

工事店様へ

この説明書は工事終了後、この器具をご使用になるお客様にお渡しください。

## 品番 ROV12171

### 【安全上のご注意】必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◆誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

◆お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



**注意**

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告**

#### ■ 取付面

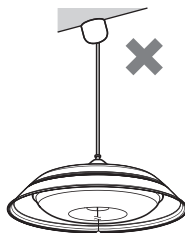
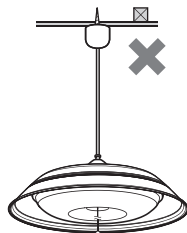
- 次のような場所には取り付けないでください。  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

補強のない場所  
(ベニヤ板や石膏ボードなど)

傾斜した場所



禁止



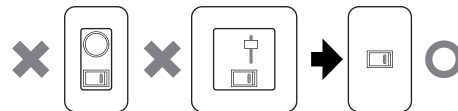
◎この器具は水平天井面吊り下げ専用です。

#### ■ 壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、  
一般の入切用スイッチに交換してください。  
火災のおそれがあります。



必ず守る



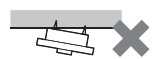
◎販売店、工事店に交換を依頼してください。  
(工事には資格が必要です)

#### ■ 配線器具

- 次のような配線器具（ローゼット・引掛シーリング）には取り付けないでください。  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



斜めに  
取り付けられたもの

◎販売店、工事店に交換を依頼してください。  
(工事には資格が必要です)

#### ■ その他

- 交流100ボルトで使用してください。  
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。  
異常状態が収まったことを確認し、お客様相談室にご相談ください。

- スイッチ引きひもなどに、無理な力をかけないでください。  
器具の落下によるけが、故障などのおそれがあります。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしないでください。  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

# ⚠️ 注意



必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。  
(弊社ホームページより書式をダウンロードしてご使用ください)  
<https://www.takizumi-denki.com/publics/index/208/>

●この製品は5℃～35℃の範囲内で使用してください。

火災、感電の原因となることがあります。

●付属の梱包材は取り除いて使用してください。

そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

●取り付け・取りはずし時などは足場を確保し、安全に作業できるように注意してください。

転倒・落下してケガをするおそれがあります。



必ず守る

●セードなどが破損した場合、けがの原因になることがありますので、破損部分に直接手や肌などを触れないでください。

◎破損した状態のまま使用すると感電、けがの原因になることがあります。  
販売店に点検、部品の交換、修理を依頼してください。



接触禁止

●点灯中や消灯直後は本体やその周辺にさわらないでください。

やけどの原因となることがあります。

◎お手入れは電源を切り、本体やその周辺が冷めてから行ってください。



水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。

火災、感電の原因となることがあります。

◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



禁止

●温度が高くなるものを器具の真下に置かないでください。

火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●LEDを直視しないでください。

目の痛みの原因となることがあります。

## 各部のなまえと付属部品

取付ける前にまず付属部品をご確認ください

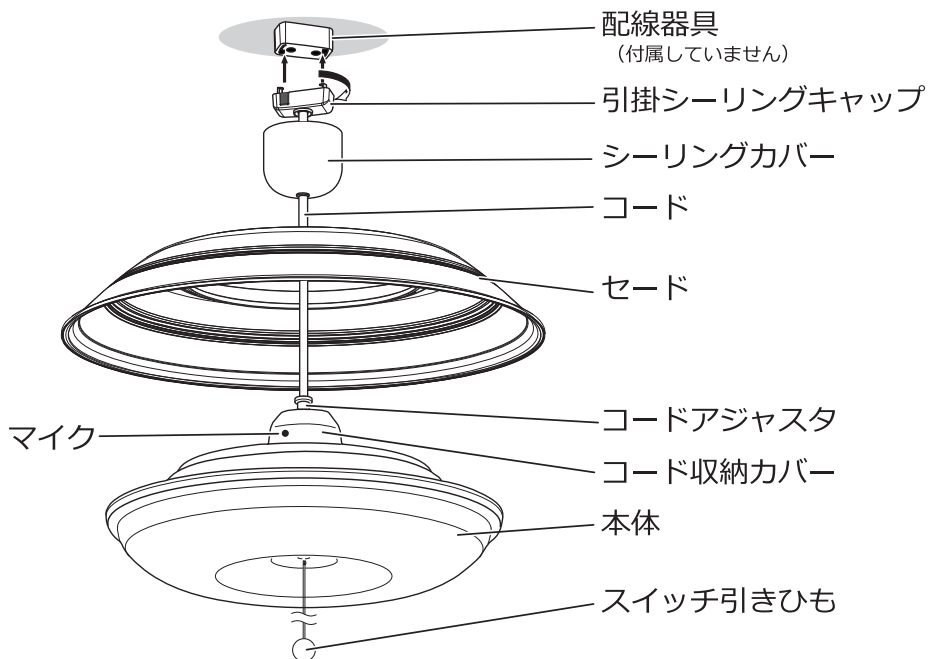
### リモコン付属部品




リモコン  
補修品番：TLR-009

単4形  
乾電池  
2個

●リモコンに付属の電池は動作確認用ですので、電池寿命が短い場合があります。



## 照明器具を取り付ける

安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。

1

天井についている配線器具を確認する。 ※壁スイッチと併用をおすすめします。

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。



下記以外の配線器具の場合、配線器具が設置されていない場合、取り付けできません。

◎販売店、工事店に交換を依頼してください。  
(工事には資格が必要です)



角型引掛シーリング



丸型引掛シーリング



丸型フル引掛シーリング



フル引掛ローゼット



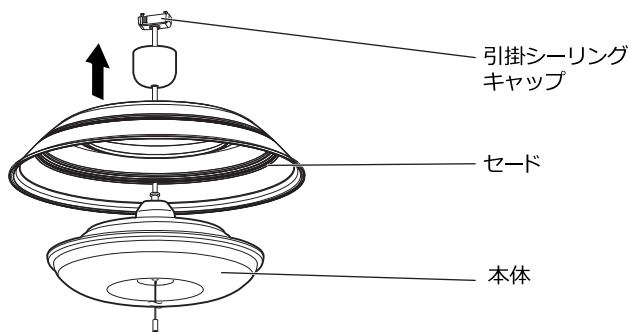
引掛埋込ローゼット



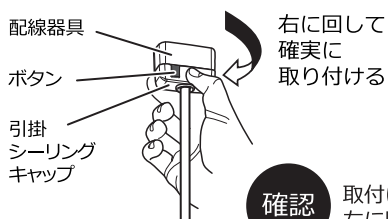
引掛埋込ローゼット

## 2 本体にセードをのせる。

引掛シーリングキャップをセードに通す。

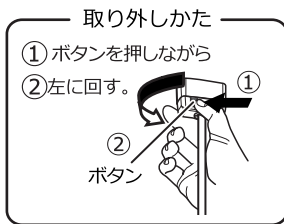


## 3 配線器具に引掛シーリングキャップを接続する。

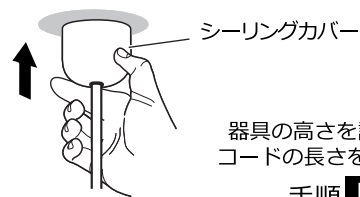


**確認**

取付け後、ボタンを押さずに左に回して外れないことを確認する。



## 4 シーリングカバーを天井面に押し上げる。



器具の高さを調節する場合は、コードの長さを調節してください

手順 **5** 参照

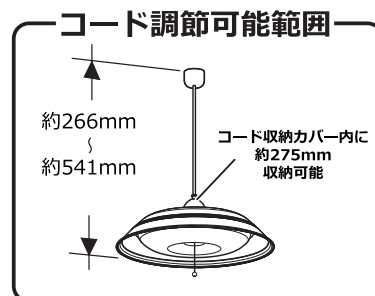
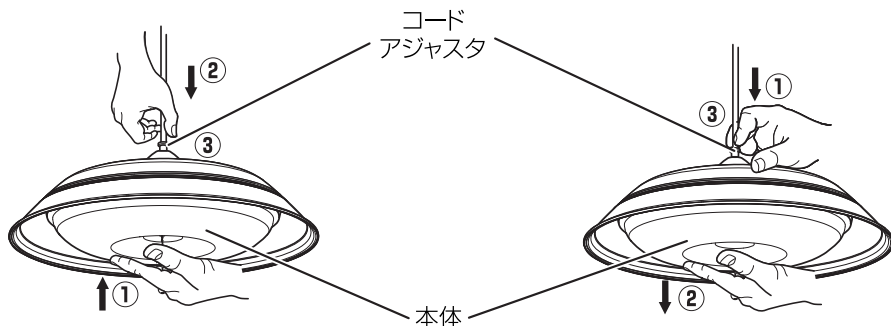
## 5 コードの長さを調節する。

### 【短くする場合】

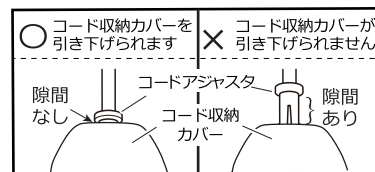
- ① 本体を持ち上げながら
- ② 本体内にコードを押し込む。
- ③ 調節後、コードアジャスタを引き上げてコードを固定する。

### 【長くする場合】

- ① コードアジャスタを押さえながら
- ② 本体を引き下げる。
- ③ 調節後、コードアジャスタを引き上げてコードを固定する。



寸法の表記はセードの高さを含みます。



<動画でも確認いただけます>



<https://www.takizumi-denki.com/publics/index/209/>

上記のQR または 弊社ホームページの製品情報>お客様サポート>よくあるご質問をご覧ください。

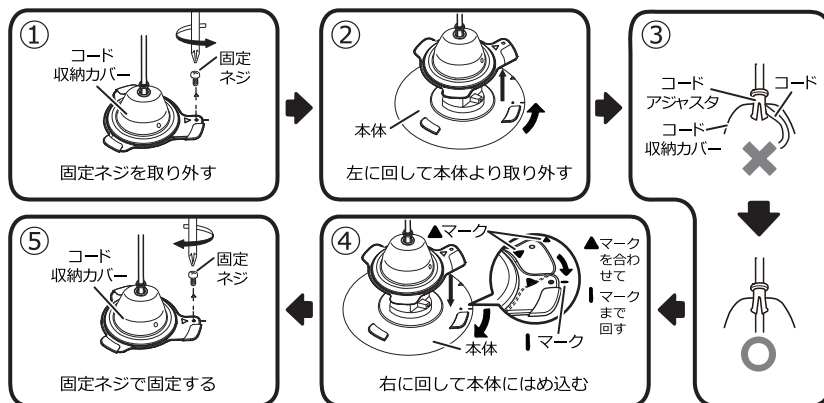
### 【コード収納カバーから引き出せない場合】

コードの調節ができない場合は、以下の手順でコードの引っ掛かりを直してください。

照明器具を取り外す

- ① 固定ネジを取り外す。  
(プラスドライバーをご使用ください。)
- ② コード収納カバーを左に回して本体より取り外す。
- ③ コードがコードアジャスタ中央にくるように直す。
- ④ コード収納カバーと本体の ▲ マークを合わせて ▼ マークまで右に回し本体にはめ込む。
- ⑤ 固定ネジで固定する。  
(プラスドライバーをご使用ください。)  
※取り付けの際、コードをはさまないでください。

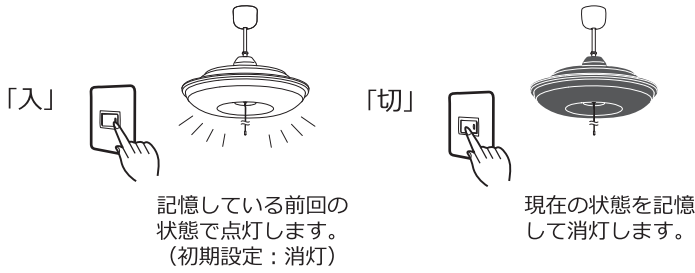
照明器具を取り付ける



# あかりをつける・消す

## ① 壁スイッチで操作する

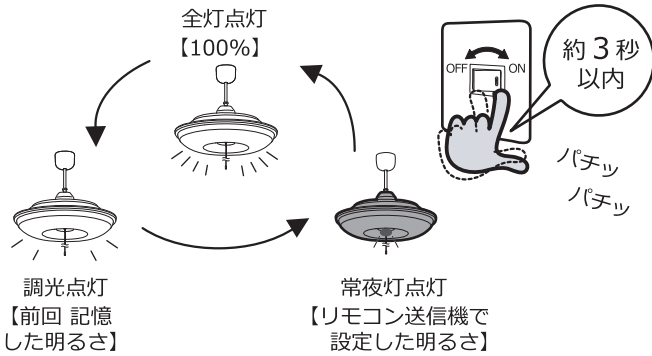
### 点灯・消灯する



- 壁スイッチをONにしても点灯しない場合は、壁スイッチを約3秒以内にOFF⇄ONと切り替えるか、リモコンで点灯状態を切り替えてください。
- 消灯状態で「切」にすると次に「入」にしたときも消灯状態になります。

### 点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く（約3秒以内に）OFF⇄ONと切り替えると次の順に点灯状態が切り替わります。

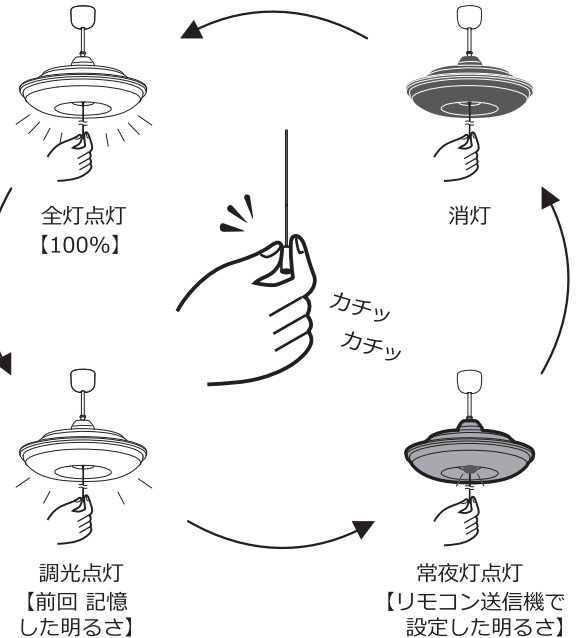


- 壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

## ② スイッチ引きひもで操作する

### 点灯状態を切り替える

スイッチ引きひもを引くたびに図の点灯状態に切り替わります。



## 故障かな？と思ったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	参照ページ
点灯しない。	壁スイッチがOFFになっている。	➡ 壁スイッチをONにしてください。 ⇒4ページ・・・
リモコンで操作できない。	リモコンと器具のチャンネルが合っていない。	➡ リモコンと器具のチャンネルを合わせてください。 ⇒7ページ・・・
	リモコンの電池が正しく入っていない。	➡ リモコンの電池を正しく入れてください。 ⇒5ページ・・・
	リモコンの電池が消耗している。	➡ リモコンの電池を交換してください。 ⇒5ページ・・・
勝手に消灯する。	offタイマー30分/60分がセットされている。	➡ offタイマー30分/60分を解除してください。 ⇒5ページ・・・
勝手に点灯する。	非常に短い停電などにより壁スイッチ機能がはたらき、点灯状態が切り替わった可能性がある。	➡ 壁スイッチをOFFにしてください。 ⇒4ページ・・・ ➡ スイッチ引きひも、リモコンまたは壁スイッチ操作で点灯モードを切り替えてください。 ⇒4ページ～5ページ・・・

上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入店、弊社お客様相談室にご相談ください。

# リモコンについて

リモコンで照明器具を操作する 壁スイッチは「入」の状態にしてください。

## リモコンのボタンについて

※リモコンなどの付属部品は1年保証です。(乾電池を除く)

### 全灯・消灯ボタン

全灯、消灯を行います。  
押すたびに全灯⇒消灯⇒全灯を繰り返します。

全灯状態を長押し(3秒以上)で、操作する照明器具のチャンネルを切り替える場合に使用します。  
⇒(7ページの2台までのリモコン照明器具を操作するを参照)

- この器具は、リモコンで消灯している場合約1W以下の電力を消費しています。長期間ご使用されない場合、壁スイッチをOFFにしておくことをおすすめします。

### 調光ボタン

明るさを調節します。  
調光範囲：100%～約10%まで

### 常夜灯ボタン

常夜灯を点灯、ボタンを押すたびに明るさを調節します。  
調光範囲：明暗上下5段階  
初期設定：最大の明るさ(5段階)

### メモリー点灯ボタン

メモリー設定操作をした「明るさ」で点灯します。  
ボタンを長押し(2秒以上)で点灯状態を記憶します。  
⇒初期設定(明るさ：100%)  
⇒(同ページ下の点灯状態を調節し記憶させるを参照)

### offタイマーボタン

offタイマーをセットすると30分または60分後に自動消灯を行います。  
タイマー設定後、offタイマーボタン以外のボタンを押すと「ピー」とブザー音が鳴ってタイマーは解除されます。  
必要な場合は、改めてタイマー設定をおこなってください。

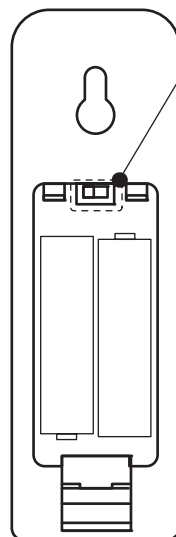
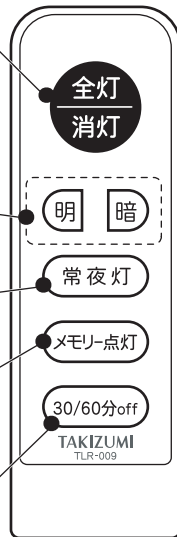
押すごとに下記の動作を繰り返します

60分後消灯  
(「ピッピッピ」と音がする)

30分後消灯  
(「ピッピッ」と音がする)

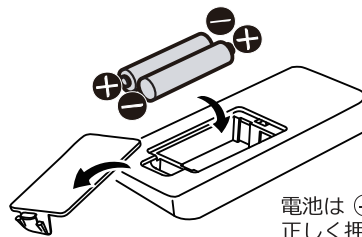
### チャンネル切替スイッチ

チャンネル切り替えスイッチは電池蓋の中にあります。  
操作する照明器具のチャンネルを設定する場合に使用します。  
⇒(7ページの2台までのリモコン照明器具を操作するを参照)



電池蓋

### 電池の入れ方



リモコンのフタを開けて単4形乾電池2本の⊕⊖を正しくあわせて入れる

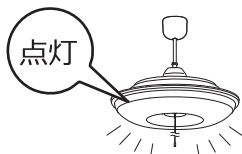
電池は⊖側接点をリモコンのパネに正しく押し当てながら装填してください。

- 使用する電池や条件により半年未満で消耗することがあります。
- リモコンに付属の電池は動作確認用ですので、電池寿命が短くなる場合があります。
- 電池を入れるとき、電池に傷を付けたり、カバーを破らないようにしてください。発熱、破裂、発煙、発火の恐れがあります。
- 交換時は、2本とも新しい同じ種類のものを使用してください。
- 長期間使わないときは、電池を取り出してください。(液漏れによる故障防止)

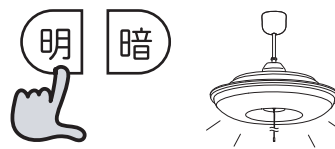
## 点灯状態を調節し記憶させる

リモコンのメモリー点灯ボタンで、お好みの明るさを記憶することができます。

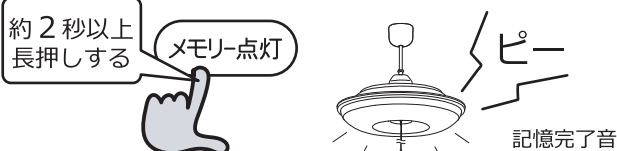
① 照明器具を点灯させる。



② リモコンの「調光ボタン」を押してお好みの明るさに調節する。



③ お好みの明るさに調節後、その状態でリモコンの「メモリー点灯ボタン」を長押しし、点灯状態を記憶する。



④ リモコンの「メモリー点灯ボタン」を押すと③で記憶された明るさで点灯します。



●リモコンで「明るさ」を調節した状態で消灯した場合、現在の状態は記憶しません。そのため、次にONしたときは、最後にメモリー点灯ボタンに記憶した「明るさ」で点灯します。

●常夜灯はメモリー点灯ボタンで記憶できません。  
●出荷時は全灯状態が記憶されています。



# 音声であかりを操作する 音声での操作は、照明器具本体がチャンネル1でのみ操作可能です。

## 合言葉で照明器具を操作する 壁スイッチは「入」の状態にしてください。



照明器具を取り付けて、壁スイッチを「入」にする。特別な設定は不要です。  
 照明器具に向かって下記の合言葉をかけてください。照明器具が動作します。（※合言葉は変更できません。）  
 音声とリモコンの両方で操作が可能です。（照明器具本体、リモコンがチャンネル1の場合）  
 ※初期設定はチャンネル1です。音声での操作がご不用の場合は照明器具本体、リモコンをチャンネル2でお使いください。  
 ※この器具は、消灯していても壁スイッチがONになっている場合は約1W以下の電力を消費しています。  
 長期間ご使用されない場合、壁スイッチをOFFしておくことをおすすめします。  
 ※音声操作の認識は100%動作を保証するものではありません。

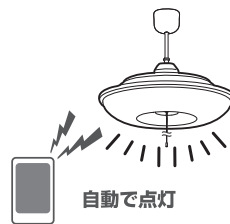
合言葉	点灯動作
ラボでんきつけて	メモリーの状態になります。 ※1
ラボでんきけして	消灯します。
ラボぜんとう	全灯します。
ラボあかるく	3段階明るくなります。 ※2
ラボくらく	3段階暗くなります。 ※2
ラボまめきゅう	常夜灯になります。 ※3

※1 メモリーのおこのみの明るさ設定は付属のリモコンで行ってください。（初期設定 明るさ：100%）  
 ※2 点灯状態が上限または下限に達した時には、ピピピと短くブザー音が鳴ります。  
 ※3 “ラボまめきゅう”を繰り返すと常夜灯の明るさ調整ができます。（5段階）

## 速報音で照明器具が自動点灯する 壁スイッチは「入」の状態にしてください。

災害発生時などにスマートフォン、携帯電話から発せられる速報音で照明器具が自動点灯します。

注) 停電時や壁スイッチが「切」の時は点灯しません。  
 照明器具本体がチャンネル2の状態では点灯しません。  
 周囲の状況によっては点灯しない場合があります。



速報音	点灯状態
緊急地震速報	全灯
津波警報・災害 避難情報	メモリー
気象等に関する特別警報	

※端末（スマートフォン、携帯電話）が照明器具本体から遠い時、複数の端末で同時に速報音が鳴った時、電気通信業者の速報音の種類によっては、認識しない場合があります。

## 音声操作に関する Q&A その他のQ&Aに関しては5ページの「故障かな？とおもったら」をご確認ください

現象	考えられる原因と対策
音声で動作しない 音声で動作しにくい	壁スイッチは「入」の状態になっているかご確認ください。
	合言葉が異なると認識しません。正しい合言葉を最後まではっきりと発音してください。
	”ラボ”と”操作指示”の間に間隔をあけると認識しにくい場合があります。間隔をあけずに発音ください。 (例) ラボ でんきつけて ➡ ラボでんきつけて
	声が響く環境、声を張っての発音や語尾を上げる発音は認識しにくい場合があります。
	周囲の音が大きいとき、音声を認識しにくい場合があります。
	類似語、方言などを認識したり、動作しにくい場合があります。
勝手に点灯する	音声での操作は照明器具本体がch1のみ操作可能です。付属のリモコンでご確認ください。（7ページ）
	会話、テレビ、音楽、ラジオなどの音を認識する場合があります。
勝手に消灯する	速報音で自動点灯します。ご不在の際も屋外の放送を認識して自動点灯する場合があります。
勝手に消灯する	会話、テレビ、音楽、ラジオなどの音を認識する場合があります。
その他	本製品(音声操作シーリングライト・音声操作ペンダントライト)を複数台、近距離で設置した場合には動作にずれが生じたり、動作しにくい場合があります。

# リモコンの便利な使いかた

## 2台までの照明器具を操作する 照明器具のチャンネルを変更できます。

### チャンネル設定で できること

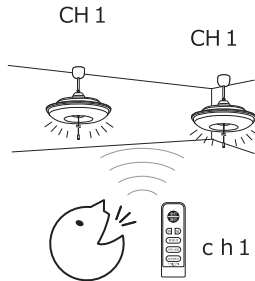
リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の本体が操作できます。

また、リモコンで操作できない時は、チャンネル設定が合っていない場合があります。

注) 音声での操作はチャンネル1のみになります。

### ●複数の器具を同時に 点灯できます。

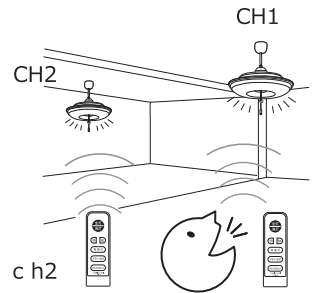
(例)  
部屋に2台の  
本照明器具が  
ある場合



音声またはc h1

### ●近くの器具を別々に 点灯できます。

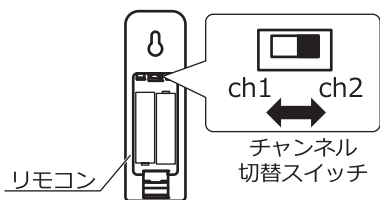
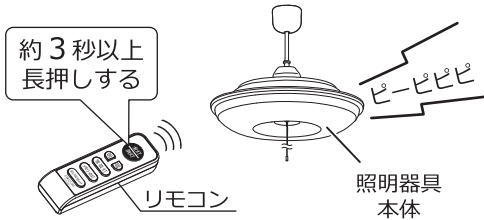
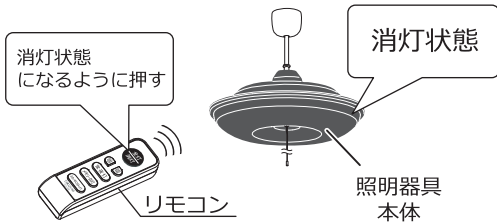
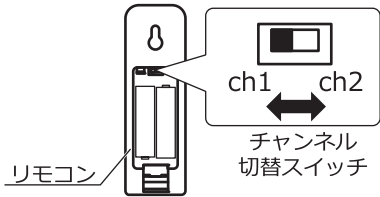
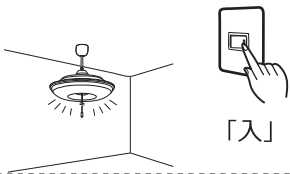
(例)  
隣室にも  
リモコン  
照明器具が  
ある場合



音声またはc h1

## チャンネルの設定方法

●チャンネルの初期設定は照明器具本体、リモコン共にch1に設定されています。



### 照明器具本体をch2 に設定する場合

① チャンネル設定 **ch2** に設定したい器具 (1台) のみを壁スイッチONにする。

② リモコンのチャンネル切替スイッチを **ch1** の位置にする。

③ リモコンの **全灯消灯** ボタンを押して照明器具を消灯状態にする。

④ 照明器具本体にリモコンを向けて、**全灯消灯** ボタンを約3秒以上、長押しする。  
(「ピーピーピ」とブザーが鳴り照明器具本体のチャンネルが **ch1**→**ch2** へ切り替わります。)  
※この時は、全灯状態になります。

⑤ リモコンのチャンネル切替スイッチを **ch2** の位置に切り替えて使用してください。  
(照明器具本体のチャンネル設定が **ch2** に切り替わっているためリモコンのチャンネルを合わせないと操作することができません。)

### 照明器具本体をch1 に設定する場合

① チャンネル設定 **ch1** に設定したい器具 (1台) のみを壁スイッチONにする。

② リモコンのチャンネル切替スイッチを **ch2** の位置にする。

③ リモコンの **全灯消灯** ボタンを押して照明器具を消灯状態にする。

④ 照明器具本体にリモコンを向けて、**全灯消灯** ボタンを約3秒以上、長押しする。  
(「ピーピーピ」とブザーが鳴り照明器具本体のチャンネルが **ch2**→**ch1** へ切り替わります。)  
※この時は、全灯状態になります。

⑤ リモコンのチャンネル切替スイッチを **ch1** の位置に切り替えて使用してください。  
(照明器具本体のチャンネル設定が **ch1** に切り替わっているためリモコンのチャンネルを合わせないと操作することができません。)

リモコンは、他のタキズミ製リモコン付照明器具に対しても操作できますが、チャンネルの設定の方法はその商品の取扱説明書をご参照ください。また、機種によってはリモコンで操作できる機能が制限される場合があります。

# ご使用上に関するお知らせ

# お手入れについて

## 【ご使用上の注意点】

- 点灯中や消灯直後にプラスチックや木などの構成部材によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- 停電時、停電復帰時などで予期せぬ非常に短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。長時間使わないときは、壁スイッチをOFFしてください。
- 壁スイッチがONの場合、消灯時も待機消費電力を消費しています。
- 壁スイッチがないリモコンの電池が消耗した場合やリモコンを紛失した場合に点灯消灯ができません。
- LED、豆球にはパラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。
- 3Dテレビ視聴時、リモコンが反応しにくい場合があります。
- 点灯中にビデオカメラを使用すると、ビデオカメラのモニターや録画画像に縞模様が入る場合があります。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。
- 照明器具が点灯しない場合は、電源を切り、ご購入店、弊社お客様相談室にご相談ください。

## 【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像通信機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

- 電源を切って、本体やその周辺が冷めてから行ってください。
- セードにキズがつくおそれがありますので、本体からセードを取り外してお手入れを行ってください。
- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に下記の手順で清掃してください。

本体：石けん水に浸した布をよく絞って拭き取り、洗剤が残らないようによく拭き取る。柔らかい布で拭く。ひどい汚れのときは、よく絞った布で何度も拭き、最後に必ず乾拭きをする。（水洗いはできません）

カバー（プラスチックのもの）：石けん水に浸した布をよく絞って拭き取り、洗剤が残らないようによく拭き取る。柔らかい布で拭く。ひどい汚れのときは、よく絞った布で何度も拭き、最後に必ず乾拭きをする。

カバー（木・竹・和紙）：ハタキ・ハケ・柔らかいブラシ等でこまめにホコリを払い落としてください。（水洗いはできません）

- 使用する電池や条件により半年未満で消耗することがあります。
- ※リモコンに付属の電池は動作確認用です。電池寿命が短くなる場合があります。交換時は、2本とも新しい同じ種類のものを使用してください。長期間使わないときは、電池を取り出してください。（液漏れによる故障防止）

- リモコンの送信部は定期的にお手入れを行ってください。ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。



## 確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

# 仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100V	50/60Hz共用	全灯：32.9W 常夜灯：約1.3W 待機時：1W以下	0.34A

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります）光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

## タキズミ照明器具保証書

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

### <保証について>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- ご購入後の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店または、下記「お客様相談室」までご相談ください。
- 二次販売、ご購入品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、下記「お客様相談室」までご相談ください。
- 保証期間は製品お買い上げ日から5年間です。（本体、LED器具の点灯装置）但し、セードおよび付属部品は1年間です。お買い上げ日より5年以内に故障が発生した場合は、保証規定の範囲で無料修理させていただきます。 ※24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 **This warranty is valid only in Japan.**
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

- 保証期間内でまたの場合には原則として有料にさせていただきます。
  - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障及び損傷
  - お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障および損傷
  - ご使用による器具のキズ、汚れ、および自然劣化
  - 各部材の経時変化による外観の劣化やそれに伴う照明機能低下
  - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
  - 一般家庭用以外（例えば業務用等や車両、船舶等に搭載）に使用された場合の故障および損傷
  - 施工上の不備に起因する故障や不具合
  - 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わない事による故障および損傷
  - 本書および領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合

### <アフターサービスについて>

- 保証期間中に万一故障が起きた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店までお申し出ください。
- 保証期間終了後は、お買い上げの販売店または、下記「お客様相談室」までご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、下記「お客様相談室」までご相談ください。
- 弊社は照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後最低6年間保有しています。（※セードなどの電気部品以外の部品は含まない）補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。 ※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な点はお買い上げの販売店または、下記「お客様相談室」までご相談ください。

品番	ROV12171	保証期間 (お買い上げ日から)	本体、LED器具の点灯装置 : 5年間	お買い上げ日	年 月 日
			セード、付属部品など : 1年間		
お客様	お名前		販売店名・住所・電話番号		
	ご住所 〒 -				
	電話番号 ( ) -				

●お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及び、その後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

ご不明な点などは下記までご連絡ください。

## 隴住電機工業株式会社

〒546-0035 大阪市東住吉区山坂2-21-16

本製品自体に関するお問合せは

フリーダイヤル  
「お客様相談室」 ☎ 0120-226-544

受付時間/月～金(土、日、祝日、夏季、年末年始休業日を除く) 9:00～17:00

<http://www.takizumi-denki.com/>

音声操作に関するお問合せは

フリーダイヤル  
「専用ダイヤル」 ☎ 0120-967-178

受付時間/月～金(土、日、祝日、夏季、年末年始休業日を除く) 10:00～17:00